

イエスは 主なり



日本クリスチャン・アシュラム連盟

日本アシュラム

アシュラムとはスタンレー・ジョーンズ師がインドの退修方式を取り入れて創始されたキリスト教の新しい祈禱運動である。

開心・静聴・充滿・献身・奉仕 113



希望に満ち溢れる年

ローマの信徒への手紙15:13

島 隆 三

新年のためにみ言葉を待ち望んでおりましたが、示されたところはロマ書15章、特に13節でした。

「希望の源である神が、信仰によって得られるあらゆる喜びと平和とであなたがたを満たし、聖霊の力によって希望に満ちあふれさせてくださるように。」

使徒パウロは、渾身の力を込めてまだ見ぬローマの信徒たちに手紙を書き送り、彼らを励ました。この手紙がキリスト教教理の骨格を造り、教会を建てあげ、また、歴史を変えてきたと言っても過言ではないでしょう。私たちの教会では、一年間この手紙を共に学んできて、到底学び尽くすことのできないことを感じます。キリストの福音は、時代や国籍を越えて信じる者すべてを救って神の子供とし、やがての日にキリストの栄光にあずかる希望を与えてくださいました。神の救いのご計画は個人から始まって全被造物にまで及んでいます。何と壮大なスケールで福音が語られていることでしょうか。

しかし、そこには困難や戦いもあります。全被造物が神の救いを待ち望んでうめいているのです。そのなかで、すでにキリストの救いにあずかったキリスト者もまたうめいております。戦いが激しければ、それだけ忍耐と慰めとが必要です。忍耐と慰めは父なる神から与えられますが、ただ受け身でそれを待つのではなく、「聖書から忍耐と慰めと学ぶように」と使徒は教えています(15:4)。そうすることによって、希望を持ち続けることができるからです。

自分たち夫婦の将来に希望の持てなくなったある方は、ただ子供たちだけが希望だと言われました。しかし、親から過度の期待を寄せられた子供たちは可哀相です。彼らこそ、どこに希望をもって生きれば良いのかと叫んでいるのではないのでしょうか。その答えは聖書以外からは与えられないでしょう。

私は若い日に「信仰によって得られる喜びと平和」で満たされたときに、それまでの生きることの虚しさが一挙に吹き払われて、すべてのものが輝いて見えました。ただ生きることが喜びでした。自分に何がなくても、ただ神と共に生きるだけで十分なのだと知ったのです。そして今日までの貧しい信仰の歩みではありましたが、今日も主に祈ることは、主にある兄弟姉妹たちと共に聖霊の力によって喜びと希望に満ち溢れさせて下さいということです。この新年をそのような年となしたまえ！

(関東アシュラム委員・西川口教会牧師)



スタンレー
ジョーンズ
コーナー

神の漁り人、S・ジョーンズ(3)

「兄弟のように感じないなら、「〇〇兄弟」と呼ばないで下さい。」ただ、心からそう思えて、それが自然に口を突いて出るようになることを期待しているのです。

それから教派の相違という障壁があります。どの教派、どの教団から来たのか話して頂きたいのです。霊的生活の源について話して下さったら、それに就ては感謝しますが、それはイエス・キリストの足元に置き去りましょう。それから若い人と高齢者の年代の障壁があります。同じ集会に若い人と年輩の人が居ますので、お互いに自分のもっているものを話します。最大の障壁は自分の内にあります。恐怖、反感、罪意識、劣等感これらの障壁が神と私たち互いの間にあるのです。これらの障壁を取り除きましょう。

あなたのニード、「どうして、ここに来たのか」、「何がほしいか」、「本当

に必要としていることは何か」などを話します。ニードを話さなければならぬという訳ではなく、話さないからといって、仲間外れにされることはありません。しかし、あなたが自分のニードを話さなければ、私たちは貧しくなるし、あなたも貧しいでしょう。それはニードを言っていないければ、自分のニードが何かを見定めるニードがあることになります。

或る婦人が言いました。「アシュラムに来ましたが、私は自分のニードを話すつもりはなかったのです。するとスタンレー兄弟が、『あなたがニードを話してくれなければ私たちが貧しくなります。あなたも貧しくなるでしょう』と言われました。私はこれ以上貧しくなれないから、私のニードを話すことにしました。」

もう一つ、急いで付け加えたいのは、誰か他の人のニードではなく、あなた自身のニードを語ることです。自分自身を率直に見る時、私達の問題は半ば解決されているものです。ですから、お互いをよく知るために、何時間も費やします。何週も、何ヶ月も共に費やします。そうしている間に、お互いをより良く知るようになります。そして自分達があるがままに見る時、私達の問題は半ば解決しているのです。自分自身に就て語ることは大きな解放感があります。自

分を神の光の中に置くことは、霊的变化を求めて自分自身を差し出すことです。こうして、アシュラムを始め準備が整います。

或カトリクの人来て、「私達はそういう事はカーテンの中でしますが、あなた方はカーテンなしです。これは公開された告悔のようなものです」と言いました。そうかも知れませんが、神の光の中で自分をみる。これがアシュラムの開心です。人々が各自のニードを語ったからといって、さげすむことはありません。それによって、語る人を以前にも増して愛するのです。それらの人々が心を開いて自分を、神であり、人であるお方の前にありのままに見せるので、私達は更に愛し合うのです。これが始まりです。世界を変えるのも、私達自身から始めます。自分を先ず変えたら、もっと世界を変えることが出来るでしょう。――終り――

☆定例及ミニ・アシュラムの様子をお知らせ下さい。

会報編集係

- (1) 名称・時・所
 - (2) 主題・聖句・助言者名
 - (3) 出席者数・よかったこと等
- ▽送り先 〒三二一―一二七三
今市市吉沢五七九 白川鄭二

▼聖ヨハネによる福音書
D.P.タイタス著 海老沢 飯島共訳
価一、二〇〇円 一、二四〇円

▼御国を来らせ給え
D.P.タイタス著 植村俊雄訳
価三〇〇円 一、九〇円

▼インド途上のキリスト
一九八六年二月改定版
E.S.ジョーンズ著新訳者 瀧江淳一
価一、九〇〇円 一、三六〇円

▼アシュラムの原則と実際
海老沢宣道著 第三版
新書版五二頁三〇〇円 一、九〇円

日本アシュラム四十年記念出版

▼いかに祈るか

今世紀最大の世界的宣教師
スタンレー・ジョーンズ博士著
白川鄭二・飯島庸江共訳

祈りの人スタンレーが祈りとは何か、祈りの段階と方法と実例を親切に教えている好著。

◆教会その他の祈祷会で用ゆるのに最適の好テキスト

新書判七〇頁

定価六〇〇円 一、一九〇円

発行所 日本クリスチャン・アシュラム連盟

振替口座 〇〇一〇〇・一四五五八

東京都目黒区中央町1-21-10

碑文谷教会気付

日本クリスチャン・アシュラム連盟

★各地区アシュラム報告★

◎第三十二回九州アシュラム

○9/15、9/16・福岡女学院八木山研修寮

○主題「勇敢でありなさい」ヨハネ 16・33

○助言者 今村幸文師・日本バプテ

スト連盟高松常磐町恵教会牧師

○出席者数 二十一名
十五日早朝大型台風が南九州に接近、危ぶまれたが、信仰をもって皆集まった。台風は大陸からの高気圧に遮られて北上せず、集会を繰上げて終了。神さまの偉大な力を体験した。



第32回関西アシュラム

初参加者は四名、大変恵まれたアシュラムであった。
(岡山)

◎第三十一回関西アシュラム

去る十月九日～十日、琵琶湖畔の国際交流セミナーハウス皇子が丘荘を会場として行われた。

主題「御霊の啓道と充滿」、聖句ガラテヤ五・二五、風光明媚で眼下に湖が広がり、その上閑静でアシュラムには最適の環境であった。参加者は十六教会から三十一名、その中教職は十二名。特別な助言者はお願いせず、支部の委員が分担して奉仕に当った。

開会の祈りに始まり、開心の時、祈りの細胞、福音の時、連鎖祈禱、朝の祈り、静聴分ち合い、労作の時、充滿の時とプログラムが進められる間に、参加者一同主イエスの御臨在と聖霊の満たしを受け、恵まれて喜びの中に下山した。
(古河)

▽関西アシュラムに参加して

大津市・西村 清子

アシュラムは二回目です。とても素晴らしい恵みと喜びを頂きました。祈りの細胞に入れられ、聖霊の導きを受けました。その時から次から次に、主による奇跡が起こり感謝しております。

大阪市住吉区・山雀 春子
主の御名を讃美します。短い日程な

がら、共に祈り、学び、黙想し、交わり、また労作にいたるまで、すべてが御霊の導きのもとにありました。次回もぜひ参加したく思います。役員の皆様は神の恵みと祝福が豊かに注がれるように祈ります。

東大阪市・河 玉嬉

アシュラムに小さい者が導かれ、感謝でした。信仰の原点に戻った思いでした。恵まれて心新たにされ、共に祈れたことは喜びでした。私が開心できるよう主イエスが導いて下さったことを感謝いたします。

芦屋市・山田健一郎

アシュラムで身も心も洗われた思いです。他の聖会と違う点は、すばらしいお勧めと、祈りの細胞や静聴など霊的交わりの実践の相互作用によって、心がゆさぶられ、聖霊の満たしへとおし進められることではないかと思えます。感謝で一杯。有難うございました。「イエス派主なり」。

恒岡 文彦

先日は関西アシュラムで、久しぶりに皆さんとお会いでき感謝でした。会場の国際セミナー・ハウスは駅から遠く感じられますが、連鎖祈禱などが同じ建物の中で行われるので、高齢の方々には便利でしょう。奉仕者の皆さんに感謝します。次回まで、主の恵み多からんことを。

☆ 予告

○北米(米・加) 国際クリスチャン・アシュラム開催。一九九八年八月十二日～十六日。於ミネソタ州・ミネアポリス・セントジョーンズ大学。主題「み国が今日来らんことを」。

参加費・予約二五弗・宿泊費・一泊一八〇弗・申込先・連盟事務所・大石嗣郎宛。☎〇三三三七二二一五七八
○西暦二〇〇〇年国際クリスチャン・アシュラムアシュラム創始七十年を記念して、発祥の地インド・サタルにて開催の予定(時日未定)。

個人消息

海老澤宣道師・去る九月、米国ナシユビル市で行われたアパ・ルーム誌国際編集者会議に出席、全師の四十六年に及ぶアパ・ルーム日本版の編集者としての功勞に対し、感謝状を受けられた。

アシュラム生活最良の友
アパ・ルーム

海老沢 宣道 編集

(年6回刊行の日々の糧)

国際的、超教派的、霊的な読物
価300円、〒90円、年2,340円(〒共)

申込先 ☎256 小田原市国府津3-11
振替口座 00110-7-193834 アパ・ルーム
電話番号 0465-48-2010

日本語版は創刊以来46年続行中

理事長 海老沢 宣道
編集人 大石 嗣郎
発行人 白川 二郎
定価 一部60円 千80円

信仰生活43年の私の証し

第35回関東アシュラム

「福音の時より」二一

斎藤 剛毅

【第一二号よりの続き】

私はその夢を実現すべく猛烈に頑張りました。そして進学クラスに入っ
て先生からかなり可能性はあるよと
いう励ましを受けて、高校二年生に
成りました時、どういう訳か私の肉
体が色々と病魔に蝕まれ始めたので
す。先ず肺門リンパ腺が腫れました。
そして鼻中隔湾曲による肥厚性鼻炎
とかまた軽いしゅう紅熱などにかか
りまして、段々と体力が消耗し始め、
私は勉強に打ち込めない状態に陥っ
て行きました。高校三年に成りまし
た時に、除々ではあります総合成
績が低下し始めて、私の夢である東
大合格、法学部から外交官へとい
う道が段々と夢のように崩れ去って行
く体験をしました時、私は大変苦し
みました。そして自分でもし外交官
になれないなら、何になつたらよい
のか、自分なりに考えたのです。教育
者の道、実業家の道と色々に考えら
れるのですけれども、しかし、私は色々
と本を読んで、生きる意味、人生の意
味、学びの意味などを考えてもどう
しても、はつきりした人生の目的が

掴めなくて最後は一種のノイローゼ
状態に落ち込みました。

そして、死ということをはたすら
考えるような状態になりました。私
の先祖は一応、伊達家の家老職を務
めていましたので、武士の血をひい
ているということ、言われていま
した。家には見事な家宝の短刀があ
りますので、どうせ自殺するならば
士の子孫として切腹するに限ると思
い、私はいつも自分の腹に短刀を突
き刺す真似をして（やはりチクリと
痛いですが）、何時、自殺しようかと
考えていましたが、切腹などより雪
山に登って死んでしまつたらと考
えたこともあり。しかし、遭難する
と捜索費用が大変だろう。両親に迷
惑を掛けられないなと思ひました。
風呂場で剃刀を当てて自殺すること
も考えましたが、そうすると皆が風
呂に入るのを嫌がるだろう。風呂場
で頸動脈を切つて死ぬのもよいけれ
ども、後々皆に迷惑を掛けてはよく
ない。やはり腹切りと思ひました。

く死にたいと思つていたのです。そ
の時、「待った」と声をかけられる不
思議な出来事が起こりました。皆様
はイエス・キリストが現われたと思わ
れるかも知れませんが、私はそんな
高尚な少年ではありません。私に「待
た」をかけたのは、ハムレット王子で
した。シェークスピアが「ハムレッ
ト」を書いてあります。映画ではロー
レンス・オリビエがハムレット役を
演じました。To be or no
to be, that is a q
uestion. という有名な台詞
(せりふ)があります。そのハムレッ
トの前に父親の亡霊が現われます。
そして亡霊が「ハムレットよ、ハムレッ
トよ」と呼び掛け、「私が昼寝をして
いた時に、お前の叔父に毒殺された。
私は死んでも死に切れない。霊界で
苦惱の中で生きています。お前が叔父
に復讐をして、私に平和の死を与え
よ」というのです。その亡霊が消えて
いく恐ろしい様子。ハムレットは死
のうか死ぬまいかと、高い城壁から
海岸を見下ろしながら、いつそのこ
と胸に短刀を突き刺して、海の藻屑
と消え、平和を得るべきか、またはこ
の苦しみに耐えて生きるべきかと苦
悩する姿が、はつきりと私の前に幻
として現われたのです。

私はその時、自殺した場合、あのハ
ムレットの父親の亡霊の様に、直ぐ
には美しい天国に行くことは出来ず
に、苦悩の砂漠をさ迷い歩くような、
そういう恐ろしい霊界、地獄が待っ
ている可能性があるということを知
り知つたのです。それで、これは大
変だ、やはり死んでもちゃんと素晴
らしい所へ行けるといふ自信をもつ
てから死のうと思ひ、私は自殺を延
期したのです。

そして、やはり死後のことを解決
するために色々と本を読んだので
すが、父が聖公会で母と一緒に洗礼を
受けて、その時にヨハネという洗礼
名を頂いていますが、父が読んでい
た新約聖書を開き読んで行きました
ところ、ヨハネ三・十六の「神はその
独り子を賜つたほどにこの世を愛さ
れた。それはみ子を信じる者が一人
も滅びないで永遠の命を得るため
である」というところに、「永遠の命」
という言葉を見出しました。―続く―

海老沢宣道の新書

神に就いての黙想

B6判 150頁、価1,300円 円240円

神との生きた対話・交わりを願
いつつ綴られた信仰の随想。老熟起
した著者が現代の教会に問題提
しつ語りかけるメッセージ。

発売所 キリスト新聞社
取次 日本クリスチャン・アシュラム連盟